



安全・安定輸送確立・組織の強化拡大
労働条件の改善をめざす

大運動ニュース

なんでも相談E-mail info@kokurou.com **秘密厳守**

2022年4月5日

国鉄労働組合広島地方本部
発行責任者 佐々木 隆一
編集責任者 徳永 聖

No 1889

ウクライナに平和を

ヒロシマ市民アクション・300人のアピール行動&ヒロシマ総がかり「3の日行動」

連日、広島でもロシアによるウクライナ軍事侵略に、様々な組織や団体が各地で抗議行動に取り組み、国労広島地方本部も参加しています。

◆4月2日(土)、広島県被団協・国民大運動実委・共同センターの賛同で開かれた「ウクライナに平和をヒロシマ市民アクション」には、原爆ドーム前に300人の市民が結集して侵略戦争を今すぐ止めよう、ヒロシマ・ナガサキを繰り返すな、ウクライナに平和をと集会アピールを採択、集会後、参加者全員で本通り・アリスガーデンまでデモ行進をしました。

集会では、被爆者の小林貴子さん、カクワカ広島共同代表の田中美穂さん、広島ウクライナ人会の平石エレナさんらがあいさつ。参加者からのスピーチ、参加者全員でのアピール行動とを行なったあと、デモ行進を行ないました。その内容は10分動画で公開されています。

「ウクライナに平和をヒロシマ市民アクション」

(上記名称で検索するか、下記YouTubeURLを入力し検索してください)

<https://www.youtube.com/watch?v=53SAQIJ6cGQ> ぜひ、視聴ください。



■4月3日(日)、「戦争させない、9条壊すな！ヒロシマ総がかり行動実委」の呼びかける「3の日行動」が行なわれなわれ、本通り電停前スタンディングに50人の市民が参加しました。

マイクを握った金子哲夫さんは「核兵器保有国が侵略戦争を仕掛け、核兵器の使用もあり得ると恫喝している。核の抑止は幻想、核兵器は全廃するしか無い。戦争にならないよう、話し合いと外交、平和を守るのが政治の役割、唯一の戦争被爆国・日本の政府が何をするか、改めて問われている」と訴えました。また、共同代表の石川幸枝さんは「子どもたちの命と安全を守りたい、世界から、ヒロシマから、戦争は許さないの声をあげ、侵略戦争をやめさせましょう」と訴えました。